

## 都市整備部・令和6年度部局運営方針

開催まで1年に迫った2025年大阪・関西万博の成功とその後の大阪の成長を支え、自然災害等から府民の安全・安心な暮らしを守るため、次のテーマに重点的に取り組みます。

### 重点テーマ1：万博成功に向けた準備の総仕上げと万博をインパクトにした大阪の成長の実現

万博の準備を進めるとともに、万博後の成長の土台となる都市基盤の整備等を着実に推進します。

〔主な取組〕

- 万博成功に向けた取組(UDタクシーの普及促進、MaaSの促進、広域サイクルライン、都市格向上のための環境整備、交通円滑化に向けた取組(TDM)、鉄道駅のバリアフリー化、ライドシェアの推進)
- 来訪者等へのまちの魅力発信・周遊促進(ビュースポット、インフラツーリズムなど)
- 道路ネットワークの充実・強化(淀川左岸線2期・延伸部、新名神高速道路、放射・環状軸となる道路など)
- 新交通サービスの確立と地域公共交通の維持(新モビリティの推進、路線バス事業者への支援)
- 公共交通戦略の推進と広域鉄道ネットワークの充実・強化(なにわ筋線、大阪モルルール延伸、連続立体交差、リニア中央・北陸新幹線の早期着工・開業)

### 重点テーマ2：災害への対応など安全・安心の確保

能登半島地震の教訓も踏まえ、安全・安心の確保に向けた総合的な取組を推進します。

〔主な取組〕

- 地震・津波対策の推進(三大水門の更新、密集市街地対策、都市基盤施設・建築物の耐震化、道路の無電柱化、防災公園の整備など)
- 治水・土砂災害対策等の推進(寝屋川流域総合治水、避難行動の支援等の流域治水、盛土の安全対策など)
- 災害時等における建物の対応強化(被災建物・宅地の危険度判定、災害時民間賃貸住宅借上制度、雑居ビル火災対策)

### 重点テーマ3：ひとと環境にやさしい住まいとまちの実現

2050年カーボンニュートラル(CN)に向けた民間への普及啓発と府の率先的な取組を行うとともに、府民生活を支える住まいの確保、移動の円滑化を推進します。

〔主な取組〕

- CNの推進(民間住宅・建築物への普及拡大、府有建築物のZEB・ZEH化や木材利用、ESCO事業の推進、下水道施設の省エネ対策など)
- 安全・安心な住まいの確保(居住支援体制の充実、公的賃貸住宅の再編・整備による地域再生、マンション管理適正化、空家対策、子育て世帯向け支援など)
- 安全・円滑な移動の確保(歩行者・自転車の通行空間の整備、建築物・道路の歩行空間のバリアフリー化の推進、交通安全の広報・啓発)

### 重点テーマ4：ストックマネジメントの推進による府民サービスの向上

都市基盤施設長寿命化計画の更新を行うとともに、施設の適正な維持管理や運営、市町村への支援等を通じて府民サービスの向上に努めます。

〔主な取組〕

- 都市基盤施設の維持管理(老朽化施設の改築更新、ICT等新技術の活用など)
- DXを活用した府民サービスの向上(管理施設の占用許可・建築関係の申請手続きのオンライン化、道路台帳のデジタル化)
- 府営住宅の整備・適正な管理、府有建築物(学校・警察署・庁舎など)の整備・保全
- 民間活力を活用した管理運営の推進(公園の活性化に向けた市場調査、府営住宅の指定管理、流域下水道包括管理事業など)
- 土木事務所を核とした市町村への技術支援等の推進(都市基盤施設の維持管理、公共施設・学校等の再編など)